

身体拘束最小化の取り組みと実績

晴生会さっぽろ病院

基本方針

当院では、患者の基本的人権を尊重し身体拘束を安易に正当化することなく、緊急やむを得ない場合を除き実施しない医療・看護の提供に努めます。身体拘束ゼロ手引きに基づくアセスメントを行い、代替手段と解除を検討いたします。

身体拘束最小化委員会の活動

医師、看護師、薬剤師、リハビリ職員、事務職員、ソーシャルワーカーの多職種で構成された毎月のラウンドで、身体拘束の現状の確認、医師の指示の確認、同意書の確認、十分な観察と記録があったか、拘束に代わる方法の検討がされたか、解除に向けた検討を行っているかを確認する。

実施率集計結果

令和8年度

◎障害者病棟

	単月実施率	実施件数	実施総日数	入院算定日数	3ヶ月平均 実施率
令和8年度	(%)	(人)	(日)	(日)	(%)
1月	2.7	12	124	4,644	
2月	2.2	6	90	4,187	
3月	1.5	7	72	4,672	2.1
4月	0.9	4	38	4,468	1.5
5月	0.7	1	31	4,561	1.0
6月	0.4	2	18	4,467	0.6
7月					
8月					
9月					
10月					
11月					
12月					

◎療養病棟

	単月実施率	実施件数	実施総日数	入院算定日数	3ヶ月平均 実施率
令和8年度	(%)	(人)	(日)	(日)	(%)
1月	8.3	6	120	1,453	
2月	3.7	4	48	1,302	
3月	4.8	3	70	1,458	5.6
4月	2.0	2	28	1,389	3.5
5月	2.2	1	31	1,391	3.0
6月	2.1	1	30	1,405	2.1
7月					
8月					
9月					
10月					
11月					
12月					